

指定管理者モニタリング結果（令和4年度実績）

■ 施設の基本情報

施設名称	西之表市営種子島牧場			
所在地	西之表市西之表2007番地1			
指定管理者	公益社団法人 西之表市農業振興公社			
指定期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日			
指定管理料	0円			
利用者数（人）	施設名	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	西之表市営種子島牧場	181	170	227
施設所管課	農林水産課			

■ 評価表

区分	評価項目	視点	所管課評価	所管課説明
管理業務の実施状況	施設設備の修繕の状況	修繕箇所、経費	A	定期的な点検等により、適宜修繕を実施している。経年劣化により修繕は増加傾向。
	施設設備の安全管理の状況	点検等実施時期、内容、結果	A	定期的に点検を行い、安全管理に努めている。
	業務委託の状況	委託業務の内容、委託先	A	再委託はしていない。
	職員配置、勤務体制の状況	業務ごとの職員配置状況、パート・臨時職員等の雇用状況	A	特になし。
	事故・トラブル等の発生状況	発生件数、内容、対応状況	A	特になし。
利用状況	施設の利用状況	利用者数	A	ロール販売量が増え、利用者数が増。
		内容等	A	本年度は生育が良く、ロールの生産量が増えた。
	自主事業等の実施状況	内容、参加人数、経費等	—	—
	利用者からの苦情、要望等	内容、その後の対応状況	A	特になし。
	サービス向上策の取組状況	広報活動・職員研修の実施状況、その他独自の取組	A	ロールの配達や扱いやすい角乾草の販売を実施し、利用者のニーズに対応している。
使用料等の収入実績		—	A	特になし。
管理にかかる経費の収支状況		—	C	農業用資材の高騰や機械の経年劣化による修繕料の増により支出が増。収支のバランスがとれていない状況。
総合評価（施設所管課コメント）		支出抑制には限界があるため、収入増の取り組み強化を図ってもらいたい。市も協力をしたい。		
モニタリング会議における評価		市の施設を無償で利用している状況下での赤字決算であるため、収支改善に向けた指導を行う必要がある。指摘事項としては、収支赤字の補填方法及び累積赤字の報告を求める。収穫回数を1回増やすことによる生産量の試算はいくらか。収支改善計画を求める。団体の決算書の報告をすること。利用者アンケートを行うこと。		

【所管課評価の区分】

「A」：適切な管理運営が行われている

「B」：概ね適切な管理運営が行われているが、一部改善が必要な点がある

「C」：管理運営に問題点があり、改善が必要である

指定管理者モニタリング結果（令和4年度実績）

■ 施設の基本情報

施設名称	西之表市立児童館（美浜児童館センター）			
所在地	西之表市西之表6386番地3			
指定管理者	社会福祉法人 西之表市社会福祉協議会			
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日			
指定管理料	14,307,999円（かもめ児童館との合計額）			
利用者数（人）	施設名	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	美浜児童センター	6,418	4,869	4,781
施設所管課	福祉事務所			

■ 評価表

区分	評価項目	視点	所管課評価	所管課説明
管理業務の実施状況	施設設備の修繕の状況	修繕箇所、経費	A	軽微な修繕等については、早期に対応し、環境改善に努めている。
	施設設備の安全管理の状況	点検等実施時期、内容、結果	A	避難訓練（5月、11月）、定期的な自主点検を実施している。
		委託業務の内容、委託先	A	業務仕様書に基づき、委託業務を適切に実施している。
	職員配置、勤務体制の状況	業務ごとの職員配置状況、パート・臨時職員等の雇用状況	A	常勤職員2名を配置しており、常勤職員が休みの時は、臨時職員を代替で配置している。
	事故・トラブル等の発生状況	発生件数、内容、対応状況	A	なし。
利用状況	施設の利用状況	利用者数	A	昨年度とほぼ横ばいである。
		内容等	A	子どもへの多様な遊びの提供、母親クラブへの支援を行っている。
	自主事業等の実施状況	内容、参加人数、経費等	A	子育てサロン（製作活動、野外活動）を6回実施している。
	利用者からの苦情、要望等	内容、その後の対応状況	A	なし。
	サービス向上策の取組状況	広報活動・職員研修の実施状況、その他独自の取組	A	定期的な職員会議において、アイデアを出し合い、活動をより充実させるよう努めている。
使用料等の収入実績		—	—	
管理にかかる経費の収支状況		—	A	適正に執行されている。
総合評価（施設所管課コメント）		感染症対策に配慮しながら行事・活動を充実させるよう努めている。母親クラブ等での利用も増えている。子どもの遊びの形態が以前からすると少し変化しているとの意見もあり、それが今後の利用者数にも影響があるかもしれない。		
モニタリング会議における評価		概ね適正に管理運営がなされていると評価する。指摘事項としては、決算時の収支余剰金については、繰越金として会計処理すること。利用者アンケートを行うこと。社会福祉協議会の団体の決算書を添付すること。		

【所管課評価の区分】

「A」：適切な管理運営が行われている

「B」：概ね適切な管理運営が行われているが、一部改善が必要な点がある

「C」：管理運営に問題点があり、改善が必要である

指定管理者モニタリング結果（令和4年度実績）

■ 施設の基本情報

施設名称	西之表市立児童館（かもめ児童館）			
所在地	西之表市西之表14414番地2			
指定管理者	社会福祉法人 西之表市社会福祉協議会			
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日			
指定管理料	14,307,999円（美浜児童センターとの合計額）			
利用者数（人）	施設名	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	かもめ児童館	3,480	2,764	3,503
施設所管課	福祉事務所			

■ 評価表

区分	評価項目	視点	所管課評価	所管課説明
管理業務の実施状況	施設設備の修繕の状況	修繕箇所、経費	A	軽微な修繕等については、早期に対応し、環境改善に努めている。
	施設設備の安全管理の状況	点検等実施時期、内容、結果	A	避難訓練（11月、3月）、定期的な自主点検を実施している。
		委託業務の内容、委託先	A	業務仕様書に基づき、委託業務を適切に実施している。
	職員配置、勤務体制の状況	業務ごとの職員配置状況、パート・臨時職員等の雇用状況	A	常勤職員2名を配置しており、常勤職員が休みの時は、臨時職員を代替で配置している。
	事故・トラブル等の発生状況	発生件数、内容、対応状況	A	なし。
利用状況	施設の利用状況	利用者数	A	対前年比約27%の増加となっている。
		内容等	A	子どもへの多様な遊びの提供、母親クラブへの支援を行っている。
	自主事業等の実施状況	内容、参加人数、経費等	A	子育てサロン（製作活動、野外活動）を6回実施している。
	利用者からの苦情、要望等	内容、その後の対応状況	A	なし。
	サービス向上策の取組状況	広報活動・職員研修の実施状況、その他独自の取組	A	定期的な職員会議において、アイデアを出し合い、活動をより充実させるよう努めている。
使用料等の収入実績		—	—	
管理にかかる経費の収支状況		—	A	適正に執行されている。
総合評価（施設所管課コメント）		感染症対策に配慮しながら行事・活動を充実させるよう努めている。母親クラブ等での利用も増えている。子どもの遊びの形態が以前からすると少し変化しているとの意見もあり、それが今後の利用者数にも影響があるかもしれない。		
モニタリング会議における評価		概ね適正に管理運営がなされていると評価する。指摘事項としては、決算時の収支余剰金については、繰越金として会計処理すること。利用者アンケートを行うこと。社会福祉協議会の団体の決算書を添付すること。		

【所管課評価の区分】

「A」：適切な管理運営が行われている

「B」：概ね適切な管理運営が行われているが、一部改善が必要な点がある

「C」：管理運営に問題点があり、改善が必要である

指定管理者モニタリング結果（令和4年度実績）

■ 施設の基本情報

施設名称	西之表市老人福祉センター			
所在地	西之表市桜が丘7779番地94			
指定管理者	社会福祉法人 西之表市社会福祉協議会			
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日			
指定管理料	875,000円			
利用者数（人）	施設名	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	西之表市老人福祉センター	5,148	5,969	5,599
施設所管課	福祉事務所			

■ 評価表

区分	評価項目	視点	所管課 評価	所管課説明
管理業務の実施状況	施設設備の修繕の状況	修繕箇所、経費	A	故障箇所や危険箇所は、早期修繕に努めており、適切に履行されている。
	施設設備の安全管理の状況	点検等実施時期、内容、結果	A	指定管理者による定期的な点検は適正行われており、設備の不具合や修繕等の必要がある場合は随時連絡を取り合っており対応している。
	業務委託の状況	委託業務の内容、委託先	A	電気工作物・空調・ボイラー設備の保安管理業務の再委託については、市の承認を受けており、適切に履行されている。
	職員配置、勤務体制の状況	業務ごとの職員配置状況、パート・臨時職員等の雇用状況	A	適切に配置されている。
	事故・トラブル等の発生状況	発生件数、内容、対応状況	A	特に問題は発生していない。
利用状況	施設の利用状況	利用者数	A	コロナウイルス感染症拡大の影響により利用制限はしていないものの、利用人数は370名の利用減（△6.2%）となっている。
		内容等	A	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながら、デイサービス、いきいきサロン、老人クラブ研修や福祉団体の会合等に利用されている。
	自主事業等の実施状況	内容、参加人数、経費等	A	デイサービス、老人クラブ研修、いきいきサロン等
	利用者からの苦情、要望等	内容、その後の対応状況	A	特に利用者からの苦情、要望等はない。
	サービス向上策の取組状況	広報活動・職員研修の実施状況、その他独自の取組	A	「社協だより」の発行やホームページによる情報発信の他、社会福祉法人として第三者評価事業を実施しており苦情解決に取り組んでいる。
使用料等の収入実績		—		無
管理にかかる経費の収支状況		—	A	経費を適正に執行する体制が確保されており、事業の継続に支障は無い。
総合評価（施設所管課コメント）		利用者からの苦情や、事故・トラブル等も発生しておらず、全体として適正な施設管理が行われていると評価できる。		
モニタリング会議における評価		施設の維持管理については、概ね適切になされていると評価する。指摘事項としては利用者数の内訳及び自主事業の決算報告を行うこと。社会福祉協議会の団体の決算書の報告をすること。利用者アンケートを行うこと。		

【所管課評価の区分】

「A」：適切な管理運営が行われている

「B」：概ね適切な管理運営が行われているが、一部改善が必要な点がある

「C」：管理運営に問題点があり、改善が必要である

指定管理者モニタリング結果（令和4年度実績）

■ 施設の基本情報

施設名称	あっぱ〜らんど			
所在地	西之表市西之表1910番地、他			
指定管理者	有限会社 種子島環境整備			
指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日			
指定管理料	23,662,120円			
利用者数（人）	施設名	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	あっぱ〜らんど	29,660	30,707	27,887
施設所管課	建設課			

■ 評価表

区分	評価項目	視点	所管課評価	所管課説明
管理業務の実施状況	施設設備の修繕の状況	修繕箇所、経費	A	早期修繕に努めており、適切に履行されている。
	施設設備の安全管理の状況	点検等実施時期、内容、結果	A	定期点検を実施し、不良箇所の早期発見に努めている。
	業務委託の状況	委託業務の内容、委託先	A	再委託については、業務仕様に基づき適切に履行されている。
	職員配置、勤務体制の状況	業務ごとの職員配置状況、パート・臨時職員等の雇用状況	A	総括監督1名、現場作業員5名、パート1名体制で行っている。夏休み期間など繁忙期については、社内ミーティング等で調整の上、人員配置を行っている。
	事故・トラブル等の発生状況	発生件数、内容、対応状況	A	特になし。
利用状況	施設の利用状況	利用者数	A	利用者数は前年度から2,820人減少した。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたものと判断している。
		内容等	A	夏休み期間の宿泊利用者数は回復傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症第8波が流行した冬季に利用者が伸び悩んだ。
	自主事業等の実施状況	内容、参加人数、経費等	A	自動販売機設置や宿泊利用者にバーベキューテーブルの貸出を行うなどの取組を行っている。
	利用者からの苦情、要望等	内容、その後の対応状況	A	新しい遊び場や備品整備の要望がある。令和4年度は以前から要望があったWifi環境の整備を行った。
	サービス向上策の取組状況	広報活動・職員研修の実施状況、その他独自の取組	A	アンケート調査を行い、利用者ニーズの把握に努めている。また、ホームページを活用し情報発信を行っている。
使用料等の収入実績		—	A	条例に定められた使用料を適切に徴収している。
管理にかかる経費の収支状況		—	A	経費を適正に執行する体制が確保されており、事業の継続に支障はない。
総合評価 (施設所管課コメント)		利用者からの苦情やトラブル等も発生しておらず、これまでの実績を活かし、全体として適正な施設管理が行われている。施設の老朽化が進んでいる中で、施設の管理や設備のメンテナンス、所管課への報告も適切に実施されている。		
モニタリング会議における評価		管理については、概ね適切になされていると評価する。ベレンの塔の解体後については、目玉的な施設の設置などを検討して頂きたい。団体の決算書の報告をすること。		

【所管課評価の区分】

「A」：適切な管理運営が行われている

「B」：概ね適切な管理運営が行われているが、一部改善が必要な点がある

「C」：管理運営に問題点があり、改善が必要である

指定管理者モニタリング結果（令和4年度実績）

■ 施設の基本情報

施設名称	西之表市安納地区活性化センター			
所在地	西之表市安納4 4 6 3 番地 2 2			
指定管理者	安納校区			
指定期間	令和4年4月1日から令和7年3月31日（3年間）			
指定管理料	772,000円			
利用者数（人）	施設名	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	安納地区活性化センター	900	696	472
施設所管課	農林水産課			

■ 評価表

区分	評価項目	視点	所管課評価	所管課説明
管理業務の実施状況	施設設備の修繕の状況	修繕箇所、経費	A	特になし。
	施設設備の安全管理の状況	点検等実施時期、内容、結果	A	定期的に、施設の点検、清掃を行い安全管理に努めている。
	業務委託の状況	委託業務の内容、委託先	A	再委託はしていない。
	職員配置、勤務体制の状況	業務ごとの職員配置状況、パート・臨時職員等の雇用状況	A	常駐していないため、必要に応じて対応している。
	事故・トラブル等の発生状況	発件数、内容、対応状況	A	事故・トラブル等は特になし。
利用状況	施設の利用状況	利用者数	B	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、昨年度より224人減少している。
		内容等	B	鉄砲太鼓の稽古、校区各種会議等ほぼ例年通りの利用である。
	自主事業等の実施状況	内容、参加人数、経費等	B	「黒糖づくり体験」2団体（86人）、50,913円。講師の謝金、材料代は参加者負担としている。
	利用者からの苦情、要望等	内容、その後の対応状況	A	苦情、トラブルの報告なし。
	サービス向上策の取組状況	広報活動・職員研修の実施状況、その他独自の取組	B	安納区会議所や加工施設利用者への周知や、校区内の各集落を通じた広報活動を行っている。
使用料等の収入実績		—	A	条例に定められた使用料を適切に徴収している。校区民の利用に関しては、免除としている。
管理にかかる経費の収支状況		—	A	経費を適正に執行する体制が確保されており、事業の継続に支障はない。
総合評価（施設所管課コメント）		全体として、指定管理者は施設の適正な管理を行っているとは評価できる。新型コロナウイルスの影響もあり思うように利用者数増につながっていないが、引き続き校区の積極的な利用や伝統芸能である「棒踊り」や「黒糖づくり体験」による砂糖すめを継承する取組み等についての広報活動を行い、利用者数の増加に向けた運営を行っていく必要がある。		
モニタリング会議における評価		施設の適正な管理は行われているとは評価できるが、利用者数が大幅に減少しているため対応を求める。利用者アンケートを行うこと。		

【所管課評価の区分】

「A」：適切な管理運営が行われている

「B」：概ね適切な管理運営が行われているが、一部改善が必要な点がある

「C」：管理運営に問題点があり、改善が必要である

指定管理者モニタリング結果（令和4年度実績）

■ 施設の基本情報

施設名称	西之表市指定文化財種子島家住宅（赤尾木城文化伝承館月窓亭）			
所在地	西之表市西之表7528番地			
指定管理者	赤尾木城文化伝承館月窓亭ひとつ葉の会			
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日（2年目） 平成24年度～（11年目）			
指定管理料	3,800,000円/年			
利用者数（人）	施設名	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	月窓亭	3,519 （ 998 ）	3,411 （ 1,132 ）	5,609 （ 2,502 ）
施設所管課	社会教育課			

■ 評価表

区分	評価項目	視点	所管課評価	所管課説明
管理業務の実施状況	施設設備の修繕の状況	修繕箇所、経費	A	故障箇所や危険箇所の早期発見・早期修繕に努めている。照明交換、分電盤交換、建物ゆがみ防止補強等の修繕を行った。
	施設設備の安全管理の状況	点検等実施時期、内容、結果	A	定期点検を実施し、不良箇所の早期発見に努めている。また、樹木等の剪定も行い、安全確保・環境整備が行われている。
	業務委託の状況	委託業務の内容、委託先	A	業務委託は、通常、時間外（夜間・休館日）機械警備業務のみであるが、R4は市への事前承認後に樹木剪定作業を委託した。
	職員配置、勤務体制の状況	業務ごとの職員配置状況、パート・臨時職員等の雇用状況	A	入館者数の増減にあわせ、適切な人員配置（2～3人体制）を行っている。スタッフの高齢化に伴い、実働スタッフが減少傾向にある。
	事故・トラブル等の発生状況	発生件数、内容、対応状況	A	事故・トラブル等の発生はない。
利用状況	施設の利用状況	利用者数	A	令和3年度 3,411人 令和4年度 5,609人 （2,198人増）
		内容等	A	全国的に「行動制限なし」など感染症対策の緩和が少しずつなされており、利用者も回復傾向にある。
	自主事業等の実施状況	内容、参加人数、経費等	B	実施なし。コロナ禍にあり、狭い建物・敷地内に多数集まるイベントの開催はリスクがあることは理解できる。だが、これまでと違った取組も視野に、今後も検討していく必要がある。
	利用者からの苦情、要望等	内容、その後の対応状況	A	利用者からの苦情・要望は出ていない。
	サービス向上策の取組状況	広報活動・職員研修の実施状況、その他独自の取組	A	来館者へのおもてなしサービスが安定的に実施され、入館満足度を高めている。令和元年度以来となる視察研修が行われ、スタッフ対応を学ぶと共に、会員間のチームワーク強化が図られている。
使用料等の収入実績		—	A	使用料は、条例の範囲内において、あらかじめ市長の承認を得て定められた使用料を適切に徴収している。
管理にかかる経費の収支状況		—	A	決算見込を正確に把握しながら、必要に応じた適正な範囲での収支状況となっている。
総合評価（施設所管課コメント）		コロナ禍当初、狭い施設や高齢者の多い管理組織という点が不安要素となっていたが、久々の視察研修などでスタッフの意識も高まり、感染症対策を確実に実行しながら、1年間、安定的な施設管理が出来た。		
モニタリング会議における評価		概ね適正に管理運営がなされていると評価する。指摘事項としては、評価項目に施設主管課で行った施設整備の自己評価が記入されている。指定管理者が行ったものの評価を記入すること。ひとつ葉の会の会計で月窓亭の備品を購入していないか確認すること。決算時の収支余剰金については、ひとつ葉の会会計へ繰り入れるのではなく、繰越金として会計処理すること。利用者からの要望を吸い上げる仕組みを作って頂きたい。利用者アンケートを行うこと。		

【所管課評価の区分】

「A」：適切な管理運営が行われている

「B」：概ね適切な管理運営が行われているが、一部改善が必要な点がある

「C」：管理運営に問題点があり、改善が必要である